

Okayama Research Park Incubation Center

# ORIC NEWS

# 翔飛 ひしろう

## 入居者紹介

**MIMOTO**  
ミモトブレスレット®

老老介護…  
認認介護…

徘徊対策の希望の光に…

もしもの時につなぐ、あなたを守る備え、  
さりげなくお洒落にミモトブレスレット

もしもの時、必要な情報を一枚のプレートに刻印できます。

**表** 名前がわかる  
日本太郎

プレートサイズ W42×H6×D2mm 総重量 10g未満

**裏** 住所がわかる 血液型がわかる  
東京都新宿区新宿1-2-3/A型  
03-1234-5678/S21.11.9

連絡先がわかる 年齢・生年月日がわかる

ゴールド シルバー ピンクゴールド

**JAPAN** アーカイヴジャパン株式会社  
<http://mimoto-bracelet.com/>

大切な家族、  
友達や恋人に。

It carves TSUNAGU  
at the time of something.  
もしもの時の“つなぐ”を刻む

詳細は6ページをご覧ください

## 一本号の主な内容

- ..... 巻頭言
- ..... 研修・交流会活動
- ..... 入居者の活動・トピックス
- ..... 新入居者紹介
- ..... 入居者紹介
- ..... イベント案内

# No.57 (2017.7)

## 「ビジネス ～信頼を得ること～」

公益財団法人岡山県産業振興財団  
理事長 三宅 昇



世の中は、ウソやごまかしに満ちています。いくつかの例を挙げてみましょうか。

- ①「英雄、色を好む。我も色を好む。ゆえに、我は英雄なり。」  
さすがに、こんな論理では誰もだまされないか。
- ②『俺、おれ。携帯番号変えたんだけどな、俺だよ。さっき、交通事故しちゃってさあ。示談するのに50万いるんだあ。すぐに振り込んでよ。』  
オレオレ詐欺、振り込め詐欺、何とか詐欺等々、引っかかる人が後を絶たないんだよなあ。うまいこと、弱みを突いてくるし、騙されるんだよなあ。
- ③簡単な数学のひっかけ。

a = b のとき、  
両辺に a を掛けると、  $a \times a = a \times b$   
つまり、  $a^2 = ab$   
両辺に  $a^2 - 2ab$  を加えると、  
 $a^2 + a^2 - 2ab = ab + a^2 - 2ab$   
両辺を整理すると、  
 $2a^2 - 2ab = a^2 - ab$   
 $2(a^2 - ab) = a^2 - ab$   
両辺を  $a^2 - ab$  で割ると、  
 $2 = 1$

これは、ひょっとすると騙されるかもしれませんね。特に、数学アレルギーの人は。

このように、程度の差こそあれ、世の中はウソ、詐欺・欺瞞で満ちています。宝くじなんて、配当はたったの半分。(競馬でも75%は配当されるのにね) 庶民の無知につけ込んで、胴元が掛け金の5割もの寺銭をふんだくるんだから、たまったもんじゃない。国家ぐるみの詐欺みたいなもんですよ。

冗談はともかく、ビジネスについて。

生業とは、まっとうな商品・サービスを用意して、それをまっとうな価格で顧客に売るということ。B to Bの商売であっても、B to Cの商

売であっても、そこは同じでしょう。相手がプロの企業だからまっとうに売って、素人の一般消費者にはふっかける、何ていうのはもってのほか。これは単に価格の問題だけではない。商品・サービスの品質や賞味期限などなど、まっとうな商売の要素はたくさんありますよね。

そう言えば過去には、大手企業や老舗企業にあるまじき、まっとうでない商売、不始末がしばしばありました。乳業メーカーや割烹料理屋、ホテルなど、不始末が原因で、商売の信頼を失い、とうとう倒産にまで至った例も、残念ながら枚挙にいとまがありません。

バレなければ良いとか、これくらいなら大丈夫というの、結局は通用しないんですよ。内部通報とか、バレる要素は山ほどあるし。

上記の①では騙されなくても、②はどうでしょう。焦りを誘うような言い方で、身内の情に訴えかけるようなトークを使って騙す。御法度です。

上記③はあまりにも単純な数学ですが、世の中には、難しげな言葉や化学式などを使ったり、数字でごまかして、正当な価値のない商品・サービスを売りつける「まっとうではない商売」がたくさんあります。(原価が100円のを10万円で売ろうが、それが顧客にとって正当な価値を意味しているのなら必ずしも詐欺というわけではないですがね。困りごとを解決するために必要な商品・サービスの正当な価値って、原価とは関係ないこともあるし)

ベンチャー企業のみならず、困りごとやニーズ・ウオントを解決するための良い仕事をして、良い商売をして、顧客に喜んでもらえる「ビジネスの大道」を歩きましょう。

間違ってもウソや誇張や詐欺に手を染めないで。信頼を失ったマーケットは、とめどなく暴落します。

■ 平成 29 年 4 月度 ORIC 交流会

● 入居者紹介

「先端技術を内蔵した介護・健康とファッションの融合」 (株)エナジーフロント



5年前の震災の時、上田代表取締役が岡山に帰ってきてそのまま創業した同社は技術や創業などをサポートするコーディネーターやコンサルティングと言われる事業を中心とする会社ですが、本日のメインとなる説明はユニバーサルデザインによる商品開発でした。

テーマにある介護とファッションの融合のきっかけは父親の介護でした。介護は良くなることのない、される側にはプライドが失われる課程であり、する側は過酷な労働です。

それを軽減する機器が開発され在宅介護に利用されていますが、家庭にあること自体が残念ですし、大事なはずの生活を愉しむことにはつながらないと強く感じていたそうです。

その思いから、化学や物理の知識を活かした先端技術を内蔵した介護用品を「AUN（アウン）」と呼ぶユニバーサルデザインをコンセプトにした商品群として展開することになったそうです。今回紹介があった主な商品は「プラスパッドジーンズ」と「リフティ・ピーヴォ」です。

前者は高齢者の転倒、骨折リスクを軽減する衝撃吸収パッドをヒップに内蔵した高齢者向けジーンズです。高齢者の好み・体型などに合わせることで、「出掛けたくなる、手放せない」と高齢者が喜んではいっているそうです。後者は介護する人が介護される人を車椅子に移乗させる時に利用する介助ベルトです。テコの原理で楽に使えるので介護する人の腰痛リスクを軽減できるそうです。また今後はリースを利用できるようにすることで一層の普及を目指しているとのことでした。

ジーンズを自らはいてアピールし、介助ベルトは参加者に体験させ実感させるなど商品特性に応じた説明がありました。また、前者は児島の特産品であり後者は倉敷帆布を利用することで地域活性化を意識していることも強調されていました。

■ 平成 29 年 5 月度 ORIC 交流会

● バーベキュー交流会

5月17日(水)、ORIC中庭で恒例の春のバーベキュー交流会が開催されました。昼過ぎの気象予報では通り雨の危惧もありましたが、結果的には今回も五月晴れ・ほぼ無風という良い天気恵まれました。開始定刻の少し前には、今や遅しと開会を待つ参加者が会場に集まりました。大野IMの乾杯の発声で午後5時15分に予定通り始まりました。今年は大人90名の参加申し込みがあり、加えて10名のお子様方も楽しいひと時に加わってくれ、多彩な雰囲気での楽しい会になりました。今回も入居者の牧野様からラーメン、挽きたてコーヒーの提供がなされバーベキューに花を添える形となりました。バーベキューの会場は、入居者間、入居者と支援機関の参加者間、支援機関の参加者間など普段とは異なる雰囲気での多くの出会いやコミュニケーションが図られ盛会でした。特に今回は入居者の増加に伴う参加者の大幅増があり、非常に活気のある会となりました。

用意した肉などの食材が順調に消化されたところで、閉会の時刻となり名残を惜しんでの終了となりました。

終了後は参加者の方々の積極的なご協力により、極めてスムーズに後片づけを行うことが出来ました。スタッフ一同感謝しております。



## ■ 平成 29 年 6 月度 ORIC 交流会

### ● 入居者紹介

#### 「ONE CRAFT 製品紹介と今後の展開」

#### ONE CRAFT

5月に入居した、「ワンクラフト」の代表の岩田氏から、事業紹介をしていただきました。ワンクラフトは、結婚式でお客様を迎えるために会場入り口に設置することが多い、「ウェルカムボード」の注文制作を行っています。この事業を始めたきっかけは、岩田氏自身の結婚式で、インパクトのあるものとして友人から送られたのがウェルカムボードで、それが非常に良かったと感じたことから、とのことでした。



元々岩田さんは、大阪の体育系大学を卒業して、空手道場を開いていました。今も道場は継続していますが、これとは別に新しい事業を始めたくて、ワンクラフトの創業を考えたそうです。昨年の10月から準備を始め、今年の4月からワンクラフトの事業を行っています。

ワンクラフトというブランドを育てて世界に通用するようになりたいとの気持ちがあるとのこと、結婚のみにこだわらず、出産、マイホーム、各種記念日はては葬儀にまで、ライフスタイルの各段階に、このブランドで関わっていきたいとのこと。例えば、葬儀に際しても、それに係わるグッズには変化がほとんどありません。そこにワンクラフトが係わることで、しめやかな中にも華やかさをもたらせないか、と考えを巡らせています。

ブライダル市場のうち、ギフト関連の全体の市場は約300億円と言われており、そのうち、披露宴に係わるウェルカムボード関連の市場は70億円くらいと推定されるようです。

実際のウェルカムボードの商品は、木製の板の上に写真を基にした絵をレーザー加工で作成しますが、元になる板に何層かの下地処理を施すことで、レーザー加工部分にグラデーションが掛かって、独特の風合いを醸し出します。単に写真によるくっきりとした明暗でなく、セピア色がかかった独自の色彩が、優しい雰囲気をもたらしていました。

レーザー加工は、印刷などよりも価格的にも有利な点があるので、今後広く波及させて行きたいとのことでした。

## ■ 「教育ITソリューションEXPO」出展レポート シームブレインズ(株)

ORIC 販路開拓支援金の活用実績をレポートして頂きました。

5月17日(水)～19日(金)の3日間、東京ビッグサイト(東京国際展示場～江東区有明)で開催されました「第9回教育ITソリューションEXPO(EDIX2017)」に出展いたしました。EDIXは国内最大の学校教育分野に特化したIT専門展です。弊社は平成25年某社との共同出展に続いて2回目であり、単独出展は初の試みとなります。

期間中の来場者数は30,518人、過去最高の入場者数でした。弊社へのブース来場者数は39校79名及び6社13名となり、重要見込客や代理店候補社もあり、今年度中の見込客もあって商機の拡大に大きく寄与することが出来ました。

EDIXは年1回の開催で、同展示会への出展は学校教育現場には大きなインパクトとなっています。出展には多額の出展料が必要であり、大きな負担となっていたことから毎年の出展は控えて参りましたが、今回の出展は「ORIC入居者販路拡大支援事業支援金制度」がきっかけで実現することができました。行政による見本市出展の支援制度は存じ上げておりましたが、制度の発表やその申込時期及び決定時期が折り合わず活用を見送らざるを得ませんでした。そうしたことへの対策として設けられたORIC入居者への同制度は大変助かりました。

今年11月には初開催となるEDIX関西(会場・インテックス大阪)も決定し、今回の成果から出展を決意いたしました。また、来年のEDIX2018への出展も検討したいと考えており、ORICの同制度が引き続き発表されることを願っております。



## 新入居者紹介

第56回入居審査会により、新たに下記2者の入居が決まりました。

入居者名	事業概要	所在地	分野
自動車産業育成支援事業 (公財)岡山県産業振興財団	・Tier 1等で研究開発に取り組もうとする企業の開発力・提案力向上の支援。	岡山市	ものづくり
ONE CRAFT	・レーザー加工により、木材表面などに、アンティーク風な絵柄(写真など)を表示する技術を有し、加工したボードを販売する。	岡山市	ものづくり

# アーカイヴジャパン株式会社

ジュエリー、アクセサリ製作を通じて、もしもの備えに貢献したい。

身元情報を刻印したMIMOTOブレスレット ～安心を身に着ける～

## ■徘徊対策、防災対策の希望の光に…

ミモトブレスレットには、その名の通り持ち主の身元情報が刻印されています。誰もがいつでも身につけていられるよう、肌に優しく恒久性の高い素材を使用し、シンプルで美しいデザインです。手首に沿う滑らかなフォルムと深いレーザー刻印にこだわり、そして価格にも徹底的にこだわった弊社オリジナル商品です。

もしもの時に自分を守る備えとして、さりげないお洒落と安心を両立したアクセサリとして、幅広くご活用いただいております。

## ■商品開発のきっかけ

もともと当方は、オーダージュエリー、アクセサリのOEM製作などを行っておりました。そうした折り、認知症を発症した祖母の介護体験がきっかけとなり、身元不明を未然に防ぎたい、万が一の事態でも第三者に身元情報を察知してほしいとの想いから、常時着用可能なアクセサリを作ろうと思いました。

今は亡き祖母が、思った以上に愛用してくれたこと、病院や介護施設で関わったすべての人に自慢していたこと、個人情報の漏えいが問題となるご時世の中にあっても、祖母の手元を見た方々からの「私にも作ってほしい」「私も家族に贈りたい」との反響を頂けたことが商品化の後押しとなりました。

## ■身元情報の常時着用がコンセプト

商品化にあたって、県内の医療機関、介護事業所、行政や警察署などを訪ね、現状調査を詳細に行い、一般的な対応策（GPS機器や携行品）の欠点を抽出し、何よりも、「常に身につけていたい」と思って頂ける事を重視しました。

- ・操作、電波、バッテリー不要で、第三者が情報を読み取れること
  - ・オシャレで人体にやさしく、安心して着用できること
  - ・低価格で、マーケットを限定しないこと
- などをコンセプトとし、何よりも「フェイス・トゥ・フェイス」での普及活動を通じて、使用者さまからのご要望を反映しながら改良を重ねて参りました。

## ■ミモトブレスレットの特徴

傷や錆び、アレルギー反応がおきにくく、温泉着用も可能とするために、素材は医療用具にも使用されているステンレス鋼を使用しています。

ミモトブレスレットの総重量は10gに満たず軽く、着け心地の良さを最優先するため、サイズオーダーにて製作させて頂いております。

また、読みやすいフォントを選定し、明瞭なレーザー刻印を施すため文字消えの心配もありません。

## ■ミモトブレスレットが担う社会的役割

団塊世代の高齢化と少子化に伴う高齢化率の上昇を見越して、行政をはじめ医療介護業界は「地域包括ケア」を提唱し、地域ごとの連携を「見守り」というテーマで重視し始めました。古き良き日本のコミュニティ制度が希薄になりつつある中で、高齢者福祉のみならず、子供の見守りや、災害時の助け合い等、緊急時に情報をいかに共有できるか、備えができていくかという課題についての議論は、有志の活動の場によるものが多く、まだまだ地域性や立地環境によって意識の差が顕著に表れていると感じます。こういった地域連携構築の動きは、介護の現場から、特に認知症の徘徊問題が表面化された2012年頃より始まったように思います。

ミモトブレスレットは、介護に携わる方や、福祉用具業界においては、全く新しいアプローチだったようで、介護を抱えるご家族にもっとも近い存在ともいえるケアマネージャー様に高い評価を頂いております。何より、祖母の介護体験がなければ、ミモトブレスレットは誕生しませんでした。

祖母が大切にしてくれた、家族や地域の見回りに少なからずとも貢献できたという経験は、現在介護を抱えられているご家族の役に立ちたいという強い理念と共に、一刻も早い普及を目指して参ります。

## ■レーザー刻印を活用した今後の商品展開

きめ細かいサービス対応と安定した受注に対応するため、レーザー加工機を導入し、自社生

産による即日～1週間以内の短納期を実現致しました。

また、ミモトブレスレットに「位置情報」を発信できる機能を持たせてほしいとの要望から、研究開発を行うため2016年11月に岡山リサーチパークインキュベーションセンターへ入居させて頂く運びとなり、現在、システム構築のためのリサーチを行っております。

また、金属への深く明瞭な刻印を可能とするファイバーレーザー光源を活用して、ミモトブレスレット以外の金属製品への文字入れ対応も行っております。チタン鋼やタングステン鋼への深彫りも可能で、この夏には狭心症患者の常備薬などを収納でき、かつ身元情報などを刻印した純チタン製メディカル携帯アイテム「MIMOTO

カプセルペンダント」をラインナップ予定です。

また、より幅広い販売網の構築のため、カタログや店頭用POP付き商品見本ツールセットの設置箇所を続々と増やしており、インターネットや通信販売が苦手なシニア世代でも、よりお求め頂きやすい環境づくりを行っています。

## アーカイヴジャパン株式会社

代表者 代表取締役 中島 祐介

連絡先 〒701-1221

岡山市北区芳賀5303 ORIC 113号室

TEL:086-295-9097 FAX:086-295-9098

URL: <http://mimoto-bracelet.com/>

## イベント案内

### ■ 平成29年度岡山リサーチパーク一般公開「おもしろ体験でえ～」

岡山県工業技術センター、(公財)岡山県産業振興財団、岡山大学産学官融合センター、岡山リサーチパークインキュベーションセンター、(一社)岡山県発明協会、(一社)システムエンジニアリング岡山、岡山県産業労働部産業振興課、が企画主催して、毎年夏休み初めに岡山リサーチパーク内にあるテクノサポート岡山と岡山県工業技術センターで開催されます。

本企画は青少年への科学技術の啓発と県民への岡山リサーチパークの紹介をその趣旨としており、

- i) 小中学生などの子供たちに、新技術の素晴らしさをアピールし、科学技術の重要性を認識してもらう、
- ii) 広く県民に岡山リサーチパークの存在をアピールし周知を図る、
- iii) 参加者が体験し、発見し、感動する場を作る、を目的としております。

今年は「おもしろ?びっくり?科学で遊ぼう!」をキャッチフレーズに掲げ、次の要領で実施いたします。是非ふるってご参加いただき夏休みの良い思い出の一つにしてください。

◆ 日時:平成29年7月21日(金) 22日(土) 10:00～16:00

◆ 場所:テクノサポート岡山/岡山県工業技術センター  
(岡山市北区芳賀5301 岡山リサーチパーク内)

### ■ 第13回岡山県しんきん合同ビジネス交流会

県内信用金庫、(株)日本政策金融公庫岡山支店、(公財)岡山県産業振興財団、(独行)中小企業基盤整備機構中国本部、信金中央金庫岡山支店が合同で、『岡山の元気がここに集合!』をキャッチフレーズにして開催するものです。

毎回およそ400社の参加がある当交流会は、新たな取引先・ビジネスパートナーを探しているベンチャー企業や創業者の方々にとって絶好の商談会です。是非ご参加ください。

◆ 日時:平成29年9月13日(水) 10:00～16:00

◆ 場所:コンベックス岡山 大・中・小展示場 (岡山市北区大内田675)

◆ (1) 個別商談会 (10:30～12:05)

参加企業間で商談相手を事前に組み合わせ、事前予約による強制お見合い方式を3回実施。

(2) フリー商談会 (13:00～15:55)

出展企業に加えて事前に参加申し込みをした入場者の自由な商談会。

◆ 参加企業の種々の問題点を解決する為目的別相談コーナーを設置。

産学官連携に関する相談コーナー、人材に関する相談コーナー等も設置します。

# 入居者 募集中!!

センターでは随時入居のご相談に応じています。  
お気軽にお問合せください。  
**Tel 086-286-9116**



研究室小



研究室大

## 創業・第二創業を希望する方への支援が充実!!

- ・毎月の賃料が半額になる制度（創業5年未満かつ入居後3年間）
- ・岡山県工業技術センターの設備使用料が半額になる制度（入居後3年間）
- ・低価格で顧問専門家へ相談できる制度 など

## ■ 施設使用料・空き室状況

(2017年7月現在)

施設区分	面積	使用料の月額	減額後の使用料※	部屋数	空き室数
研究室小	約 25 m <sup>2</sup>	46,280 円	23,140 円	22	1
研究室大	約 50 m <sup>2</sup>	90,510 円	45,255 円	28	2
試作開発室	約 100 m <sup>2</sup>	180,000 円	90,000 円	6	1
創業準備室	5 m <sup>2</sup> /ブース	5,000 円		6ブース	5ブース

※創業5年未満の企業及び個人は、入居後3年間は減額になる制度があります。

## ■ 次回募集

原則として3ヶ月ごとに入居審査会を開催しています。  
次回は8月末までに事業計画書を提出された方を対象に、9月中に開催の予定です。  
(創業準備室の募集は随時受け付けています。)  
詳しくはホームページをご覧ください。 <http://www.oric.ne.jp>

